

○記載例 □内を記入してください。

千葉市 令和〇年分 退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書								
所在地 (住所) 千葉市中央区中央4-17-8	現住所 千葉市中央区中央1-1-1							
名称 (氏名) 千葉県市町村総合事務組合	氏名 千葉 花子							
法人番号 (個人番号) 5000002011281139	個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2							
	その年の日現在の住所 佐倉市海隣寺町97							
① 退職手当等の支払を受けることになった年月日 令和〇年 3月 31日								
② 退職の区分等 <一般・障害の区分> <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 障害 <生活扶助の有無> <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無								
③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間 自 令和△年 4月 1日 至 令和〇年 3月 31日								
④ 本年中に支払を受けた他の退職手当等についての勤続期間 うち 特定役員等勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 うち 短期勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無								
⑤ 前年以前4年内 (その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には、10年内)の退職手当等についての勤続期間 うち 特定役員等勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 うち 短期勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無								
⑥ A又はBの退職手当等についての勤続期間のうち、前に支払を受けた退職手当等についての勤続期間の全部又は一部が通算されている場合には、その通算された勤続期間等について、このD欄に記載してください。								
⑦ Aの退職手当等についての勤続期間(③)に通算された前の退職手当等についての勤続期間 うち 特定役員等勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 うち 短期勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無								
⑧ Bの退職手当等についての勤続期間(④)に通算された前の退職手当等についての勤続期間 うち 特定役員等勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 うち 短期勤続期間 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無								
B又はCの退職手当等がある場合には、このE欄にも記載してください。								
区分	退職手当等を受けた年月日	収入金額 (円)	源泉徴収税額 (円)	特別徴収税額 (円)	支受年月	をた日	退職の区分	支払者の所在地 (住所)・名称 (氏名)
一般	・	・	・	・	・	・	<input type="checkbox"/> 一般	
特定役員	・	・	・	・	・	・	<input type="checkbox"/> 障害	
短期	・	・	・	・	・	・	<input type="checkbox"/> 一般	
C	・	・	・	・	・	・	<input type="checkbox"/> 障害	

通算される前歴を含む

1年未満の端数は切り上げ
自：入団年月日 至：退団年月日
不明の場合は空欄

勤続期間5年以下
1段目及び2段目に勤続期間を記載する。
2段目「うち 特定役員等勤続期間」は「有」に✓をする。
3~5段目は「無」に✓をする。

勤続期間6年以上
1段目に勤続期間を記載する。
2及び5段目は「無」に✓をする。

記入なし